LIBRARY



2学期がスタートしました。芸術発表会に向けて頑張ってますか？

『チリケン』　神戸遥真著　小学館　2026　913



高2に進級した佳純は、地理学研究会こと チリケンの会長を仰せつかり、心機一転やる気ゼロの部活の立て直しを図る。けれど、当てにしていた親友にはあっさり振られ落ちこむ。救いの女神は同じ2年生の千穂。2人で新入生歓迎会のネタ探しの意味も込め、地元の名所、「加曽利貝塚縄文遺跡公園」へのフィールドワークを企画する。参加者は2人に加え、顧問となぜか部員でもない上級生の香取。著者は実は地理オタ。大好きなテーマで新作に挑戦！

『夏帆』　村上春樹著　新潮社　2026　913



主人公夏帆は、絵本作家。知人に勧められ逢った男性から、別れ際「あなたのような醜い人と付き合ったのは初めてです。」と言われる。え？なぜそんなことをわざわざ言うのか気になり2度目の誘いは受けたものの…。読み進めれば、夏帆が醜いはずもなく、物語は思わぬところに私たちを連れていきます。物語の核心部分は、夏帆とその母です。そしてなぜか現れるアリクイの夫婦。読みだしたら、一気に読ませる面白さ。ただし、物語に納得するかは別物。さて、中学生にハルキファンはまだいなさそうなのですが、借りてくれるかな？

『はじまりのスープ、夏ゼリー』　瀬尾まいこ著　新潮社



バイトも辞め、家賃を滞納していた百合（リリー）は賞金目当てに料理コンテストに出たら、出来レースで優勝を逃し特別賞の鍋をもらう。しかたなく3,000円で売り払っていたら、審査員だったフリーペーパーの編集者が現れ、さっきのスープが優勝賞金と同額払ってでも飲みたいと熱烈所望。百合は、子どもの時から料理が得意だった。けれど、中学入学を前に両親が離婚。母は妹を選び、自分は父と暮らすことに。選ばれなかったという思いが、百合を卑屈にし、料理への情熱を失いかけていた。でも気が付けば、やっぱりおいしい料理は人を救い、自分自身も救ってくれる。瀬尾さんらしい後味のいい1冊。

『永遠の記憶』　東野圭吾著　文藝春秋　2026



このガリレオシリーズ長編第11作が、遺作となってしまうとは、衝撃でした。世中の図書館には東野作品がたくさんあり、長い間生徒に読み継がれると同時に、新作を待ちわびる生徒が必ずいるという得難い作家さんだからです。もう新作を待つ楽しみがないことが残念…と思う東野ファンがたくさんいることでしょう。事件の発端は、スーパーで買い物中の内海薫刑事が初老の老人に刺されたこと。犯人は飛び降り自殺をはかるが、死にきれずに捕まってしまう。しかし黙秘を貫き、謎は深まるばかり。捜査線上に現れたのは、内海に恨みを抱く若い女性。しかし老人との接点は不明。友人・同僚である湯川学と草薙俊平は、老人の所持品を手がかりに事件の背後に何があるのか…？20年越しの謎と過去の事件の真相に迫るシリーズ最終章。まだまだ書きたい作品があったことと思いますが、ご冥福をお祈りします。

『ムーンライズ』　サラ・クロッサン著　三辺律子訳　岩波書店



散文形式の小説です。主人公はジョー、彼が7歳の時、大好きだった兄が、警官殺しの罪で刑務所に収監。それ以前の暮らしも父親の死で、母親が心と体を病み、クリスチャンの叔母がかろうじて彼らの面倒をみてはくれていただけれど、極貧の生活。情緒不安定な母のもとから逃げるために、叔母の車を盗み、家を飛び出した兄のエドだが、人を殺した？ショックを受けた母は、姉のアンジェラとジョーを置き去りにして失踪。またしても叔母の助けを借りて暮らす姉弟のもとに、エドに死刑が執行されるという知らせが…。はたして、16歳のジョーに、殺人者の濡れ衣を着せられた兄を助けられるのか？

『刑務所の文章教室』　大塚敦子著　紀伊國屋書店　2026



著者は受刑者たちの更生に関わってきたジャーナリスト。刑務所に収監されている人たちの多くが、家族との別離や貧困、虐待やいじめ、家庭内の不和など困難に満ちた子ども時代を経験しています。子どもの言語能力の発達には幼少の頃に養育者からたくさんの言葉をかけられることが必要なのに、十分にケアされずに育った人が多いのです。自分の発する言葉を受け止めてもらう経験に乏しく、「何を言っても無駄…」と口を閉ざし、心を閉ざして生きてきた彼らが、この「文章教室」で見事に自分の言葉を獲得していきます。

『図解でスッと頭に入る世界の監獄』　石塚伸一監修　2026



偶然にも、新刊で刑務所つながりでした。刑務所の目的を皆さんは考えたことがありますか？た。実は、時代によって刑務所に求められる役割は変わっていくのです。その時代の政治や宗教、戦争や革命による人間の対立…。収監された人を、法を犯した悪人と短絡的に考えることがいかに危険か…。一方で、許されない罪を犯したひとが立ち直れるのかも、社会に突き付けられる難問です。第6章は、「これからの社会をつくる新しい時代の監獄」です。

『スポーツってなんだろう？』　平尾剛著　平凡社　2026



ラグビー選手として活躍後、大学でスポーツ教育学を専門としてきた著者は、スポーツの価値は勝ち負けそのものではなく、身体を動かし、人や世界と関わり、自分自身を知ることにあると言う。中学生の質問箱シリーズの1冊なので、中学生が疑問に思うことに、著者が丁寧に答えてくれる。学校の体育は、いろいろな資質・能力を持った生徒が、一緒に学ぶ場。また、部活動は、特定のスポーツが上達することを願って入部することが多い。だからアプローチの仕方は違うが、たとえば上達するためならコーチや監督が厳しく指導することが必要なのか…？自分事として考えながら読むときっと役立つ！

『最新ここまでわかった！宇宙大図鑑』DK社編　河出書房新社



最新の宇宙の様子や写真が満載の図鑑です。家に持って帰るのはたいへんそうなので、昼休みや放課後、宇宙好きな人は、手にとってみてください。それにしても、私たちが生きているこの地球のように、生命が生きていける条件をそろえた惑星が存在するって奇跡的なことなのでしょう。写真がとにかく美しい！

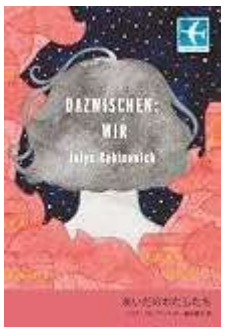
9月にはいった本の一部です。リクエストは常時受け付けています。

登録No	分類	書　名　1	著者名1	出 版 者
045073	019	絵本の記憶、子どもの気持ち	山口雅子 著	福音館書店
045043	209	地図と写真で見る20世紀	ディディエ・シラ 編	原書房
045050	230	物語のある中世ヨーロッパ解剖図鑑	河原温 監修	エクスナレッジ
038851	238	中学生から知りたいｳｸﾗｲﾅのこと	小山哲，藤原辰史 著	ミシマ社
045080	28	ｲﾗｽﾄで読むﾖｰﾛｯﾊﾟの王家の物語と絵画	杉全美帆子 著	河出書房新社
045074	326	刑務所の文章教室	大塚敦子 著	紀伊國屋書店
045054	326	図解でスッと頭に入る世界の監獄	石塚伸一 監修	昭文社
045052	367	「夫婦」不在社会	三宅香帆 著	講談社
045075	369	心の傷を癒すということ	安克昌 著	作品社
045058	440	ここまでわかった!最新宇宙大図鑑	DK社 編	河出書房新社
045077	723	モネの庭	ヴェルメイル 作	アチェロ
045071	780	アンチ・スポーツの哲学	難波優輝 著	朝日新聞出版
045072	780	スポーツってなんだろう?	平尾剛 著	平凡社
045047	913	永遠の記憶	東野圭吾 著	文藝春秋
045048	〃	夏帆	村上春樹 著	新潮社
045053	〃	チリケン	神戸遥真 著	小学館
045049	〃	はじまりのスープ、夏ゼリー	瀬尾まいこ 著	新潮社
045041	〃	青瓜不動	宮部みゆき 著	KADOKAWA
045046	933	答えは本の中に	D.レヴィサン 著	理論社

第2回　10代がえらぶ海外文学大賞　ノミネート作一覧

2025年に出版された10代が主人公の作品が投票の対象です。



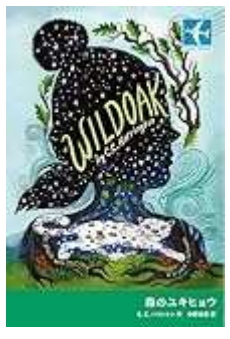












『FREE:歴史の終わりで大人になる』
『あいだのわたしたち』
『こうしてぼくはスパイになった』
『さあ目をとじて、かわいい子』
『そして砂漠は消える』
『トビウオの声を聞いた日』
『森のユキヒョウ』





昨年に引き続き、今年も附属世田谷中学校として、図書委員会を中心に参加しています。図書委員さんは、だいぶ読み終わったので、どれか一冊読んで投票に参加してくれる人を大募集中です。カウンターまで声をかけてください。10月12日が投票の締切りです。10代に海外文学を読んでもらうのは、なかなかハードルが高いのですが、ぜひご協力を！1

図書委員会企画で実施した漫画アンケートの結果、以下の３タイトルを注文しました。
『暗殺教室』『葬送のフリーレン』『『自縛少年花子くん』。到着までもう少しお待ちください。

こんなことやってます！



79回生　国語　本はあなたを待っている！



1学期最後の授業は、図書館で行い、森安先生が用意したワークシートの課題にそって、6種類の読みたい本にであう方法を試しました。夏休みはその方法のどれかで1冊を読んで紹介文を書きました。目下展示コーナーにクラス順に展示中。面白そうな本を見つけたら借りてね。

テーマ研究　翻訳の世界



９月４日に、翻訳家の杉田七重さんをお迎えしてました。普段はひとりで静かに原書と向き合う日々とのことで、中学生の探究心にすご～く刺激を受けて、楽しかったとおっしゃってお帰りになりました。

校長先生に絵本のブックトーク



昨年から図書委員会で試みている、長期延滞者を図書館に招待して、校長先生に絵本の3分プレゼンをする企画、前原先生に続き、増田先生も快く聞き役を引き受けてくださいました。延滞本は返され、楽しいプレゼンは聞けると一挙両得。